

議会放送について

1 検討の概要

J：COMチャンネルなど、無料で視聴が可能なチャンネルを活用した議会中継を行うことについて、費用対効果を含め、実施の妥当性等を検討する。

2 区内視聴可能世帯数

24万世帯（板橋区世帯数 約31万6千世帯（令和2年7月1日時点））

⇒区内77%の世帯が視聴可能（視聴率は算出不可）

3 導入方法・他区の事例等

1区のみ生放送を行っており、他5区においては録画放送のみ行っている。また、6区中4区は、インターネットによるライブ中継は実施していない。

撮影から放送後までの流れについては、撮影・映像編集・放送は委託し、事務局は放送映像の確認と、テロップの指示等を行っている。

4 板橋区議会における導入について

メリット	○区民が直接議場等へ傍聴に来ることなく、また、インターネット環境がない家庭等においても議会の状況を知ることができる。
デメリット	○議会放送の内容が、すでに本区で実施しているインターネット中継の映像と重複するため、ターゲットが限定的である。 ○現状、ライブ中継用に撮影した映像を録画映像としてHPで公開しており、議会放送の映像については放送後における活用が見込めない。 （他区では、放送した映像をHP上に録画映像として掲載している区が多い） ○視聴率等の視聴状況の把握ができないため、成果の測定が不可能である。